

周年事業、社員研修、ミーティング、インセンティブ旅行の目的地（開催地）で環境について考えアクションをおこすことで、沖縄の自然保護・環境維持に貢献し、自社のCSRを高めると同時に社員のモチベーション向上に役立ちます。

【サンゴの移植】

○企業のイメージアップに（CSR活動の一環として）

環境にやさしい企業としてHPやメディアにPRすることで効果が期待できます。

○環境学習の一環として

沖縄の海とサンゴの関わりについて学習してもらうことで環境への意識が一層高まることが期待されます。



1. 講義

- ・内容: サンゴの生態、サンゴの恵み、サンゴの現状等について
- ・時間: 約45分



2. 施設見学と移植体験

- ・場所: サンゴ養殖施設
- ・内容: 生きたサンゴや海辺の生き物観察とサンゴの台座※への固定
- ・時間: 約30分



3. サンゴの移植代行

- ・場所: 今帰仁運天漁港地先
- ・内容: 台付サンゴ苗移植代行。サンゴ養殖施設スタッフと今帰仁漁業協同組合が協同作業。移植後の成長モニタリングを行い報告書を提出します。なお、移植にも参加可能（要資格）



※移植に使用するサンゴは、天然サンゴの違法使用を防止するため、養殖サンゴを使用することとしており、区別できるように台座に固定しなければなりません。確認調査は 移植後6ヶ月・12ヶ月の計2回、その後報告書の提出を行います。